

動物園による高病原性鳥インフルエンザ対策等に関する事例

検討会に向けた準備の一環として、動物園における高病原性鳥インフルエンザへの対応についてケーススタディ調査を実施するとともに、海外情報を収集（※印は第1回検討会で報告済み）。

1. ケーススタディ調査

平成 28 年度に高病原性鳥インフルエンザ対策を講じた以下の動物園の協力を得て、対応にあたっての注意点等に関するケーススタディ調査を実施。

- ・宮崎市フェニックス自然動物園（平成 29 年 8 月 29 日）※
- ・高岡古城公園動物園（平成 29 年 9 月 21 日）※

2. 海外情報の収集整理

海外の動物園等における高病原性鳥インフルエンザへの対応事例、諸外国政府等による対応指針等について情報を収集。

(1) 発生・対応事例

- ・2014 年のドイツの動物園における発生事例に関する論文の要点 ※
- ・2016 年度における動物園での HPAI 発生事例（OIE 報告より）（参考資料 4）
- ・韓国（ソウル動物園）の HPAI 発生事例（2016 年度 H5N6 亜型）（参考資料 5）

(2) 国際機関等

- ・FAO の野鳥及び鳥インフルエンザのリスクに関する立場 ※

(3) 諸外国政府のガイドライン等

<米国>（資料 6-1）

- ・作業計画の概念：動物園施設での鳥インフルエンザ発生の管理（2015 年 9 月 17 日。第 7 案）¹
- ・鳥インフルエンザに関する農務省動植物検疫局－米国動物園協会管理ガイドライン：動物園及び展示者のための発生管理計画（2009 年 9 月。バージョン 322）²

<EU>（資料 6-2）

- ・鳥インフルエンザの防疫措置に関する 2005 年 12 月 20 日付欧州連合理事会指令（2005/94/EC）³
- ・加盟国の動物園等における高病原性鳥インフルエンザの他の飼養鳥への拡大を防止するための措置に関する 2007 年 8 月 28 日付欧州委員会決定（2007/598/EC）⁴

<インド>（資料 6-3）

- ・鳥インフルエンザ国家行動計画 2015 付属文書：動物園向けガイドライン⁵

以上

¹ Concept of Operations Plan: Management of an Avian Influenza Outbreak at a Zoological Institution (USDA Animal and Plant Health Inspection Service DRAFT VERSION 7, September 17, 2015)

² USDA APHIS AZA Management Guidelines for Avian Influenza: Zoological Parks & Exhibitors Outbreak Management Plan (V 322 Sept 2009)

³ COUNCIL DIRECTIVE 2005/94/EC of 20 December 2005 on Community measures for the control of avian influenza and repealing Directive 92/40/EEC.

⁴ COMMISSION DECISION of 28 August 2007 concerning measures to prevent the spread of highly pathogenic avian influenza to other captive birds kept in zoos and approved bodies, institutes or centres in the Member States (2007/598/EC)

⁵ Addendum to NAP-AI-2015 Guidelines for Zoological Parks